



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松崎 修一郎 TEL 077-565-6970
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,306	9.5	643	476.3	653	200.2	285	—
28年3月期第1四半期	5,761	20.5	111	70.8	217	112.7	△36	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △807百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △172百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.37	—
28年3月期第1四半期	△0.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	64,908	59,085	90.9	489.89
28年3月期	66,591	60,110	90.1	498.34

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 58,990百万円 28年3月期 60,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.80	1.80
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	1.80	1.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,109	6.4	744	8.8	844	△2.7	68	△52.6	0.57
通期	31,000	4.3	2,700	1.2	3,050	△7.6	1,300	△2.6	10.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	120,415,600株	28年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	－株	28年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	120,415,600株	28年3月期1Q	120,415,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(その他の注記)	10
4. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10
(2) 連結比較損益計算書	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の持ち直しや雇用・所得環境の改善等、景気に緩やかな回復基調が見られました。しかしながら、英国のEU離脱決定、中国や新興国経済の減速や円高等の影響により景気が下振れする懸念もあり、景気の先行きには依然として不透明感が強まっております。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、バイオ産業支援事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、主力の研究用試薬が前年同期を大きく上回ったことにより、6,306百万円（前年同期比109.5%）となりました。売上原価は、品目別の売上構成の変化等により原価率が低下し、2,439百万円（前年同期比100.0%）となりましたので、売上総利益は、3,866百万円（前年同期比116.4%）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少しましたものの人件費等が増加し、ほぼ前年同期並みの3,223百万円（前年同期比100.4%）となりましたので、営業利益は、643百万円（前年同期比576.3%）と増益となりました。

営業外損益では、前年同期の為替差益が当第1四半期連結累計期間は為替差損に転じる等で収支は悪化したものの、経常利益は、653百万円（前年同期比300.2%）と増益となりました。

特別損益はほぼ前年同期並みとなりましたので、税金等調整前四半期純利益は、652百万円（前年同期比308.4%）と増益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益も285百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失36百万円）と増益となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

[バイオ産業支援]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第1四半期連結累計期間の品目別売上高の状況については、主力の研究用試薬の売上高は、前年同期比で大きく増加いたしました。また、理化学機器の売上高も前年同期比で増加いたしました。受託サービスの売上高は前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は5,813百万円（前年同期比109.6%）と増収となり、売上総利益は3,770百万円（前年同期比116.4%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費等の増加により2,313百万円（前年同期比102.9%）と増加いたしました。営業利益は1,456百万円（前年同期比146.9%）と前年同期を上回りました。

[遺伝子医療]

当事業では、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法、siTCR等の自社技術を利用した、がん等の遺伝子治療の早期商業化を進めております。

当第1四半期連結累計期間は、売上の実績がなく、販売費及び一般管理費は、研究開発費の減少により373百万円（前年同期比89.0%）となりましたので、営業損失は373百万円（前年同期営業損失420百万円）となりました。

[医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、ボタンボウフウイソサミジン関連製品、明日葉カルコン関連製品、寒天アガフィトース関連製品、ヤムイモヤムスゲニン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間は、健康食品およびキノコ関連製品の売上高が前年同期比で増加いたしましたので、外部顧客に対する売上高は493百万円（前年同期比107.9%）と増収となり、売上総利益も95百万円（前年同期比115.8%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費の減少により111百万円（前年同期比86.2%）と減少いたしましたので、営業損失は15百万円（前年同期営業損失46百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する分析)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は64,908百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,682百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少1,732百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,823百万円となり、前連結会計年度末に比べて657百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少242百万円、流動負債のその他に含まれる未払金の減少216百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は59,085百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,024百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の減少1,094百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,305百万円の収入となり、前年同期に比べて504百万円の収入増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が440百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、414百万円の収入となり、前年同期の支出から収入に転じ、821百万円の増加となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入の増加988百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、201百万円の支出となり、前年同期に比べて32百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額の増加37百万円によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、6,708百万円となり、前連結会計年度末より1,140百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、円高の影響により計画を若干下回っておりますが、各利益項目（売上総利益・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益）は、計画を上回って推移しております。

しかしながら、第2四半期以降にWaferGen Bio-systems, Inc社の子会社化（平成28年5月13日付公表）に向けた諸費用の計画外での発生が見込まれることや、為替変動等の外部環境における不確定要素も多いことから、現時点においては平成28年5月9日に公表した連結業績予想を修正しないことといたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社の一部の国内連結子会社は、法人税法の改正にともない、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備および構築物にかかる減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,384	19,549
受取手形及び売掛金	6,830	5,097
有価証券	9,721	9,875
商品及び製品	3,822	3,919
仕掛品	331	332
原材料及び貯蔵品	946	1,005
その他	1,163	1,360
貸倒引当金	△41	△28
流動資産合計	42,158	41,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,605	13,425
減価償却累計額	△5,398	△5,423
建物及び構築物(純額)	8,207	8,001
機械装置及び運搬具	7,014	6,890
減価償却累計額	△4,553	△4,529
機械装置及び運搬具(純額)	2,461	2,360
工具、器具及び備品	5,766	5,797
減価償却累計額	△3,621	△3,708
工具、器具及び備品(純額)	2,145	2,088
土地	7,696	7,694
リース資産	28	27
減価償却累計額	△26	△25
リース資産(純額)	2	1
建設仮勘定	22	23
有形固定資産合計	20,534	20,170
無形固定資産		
のれん	1,641	1,498
その他	1,054	978
無形固定資産合計	2,695	2,476
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,213	1,159
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	1,202	1,147
固定資産合計	24,432	23,795
資産合計	66,591	64,908

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,690	1,448
短期借入金	63	57
未払法人税等	515	351
引当金	196	375
その他	2,963	2,678
流動負債合計	5,430	4,910
固定負債		
長期借入金	130	130
退職給付に係る負債	488	493
その他	431	288
固定負債合計	1,050	912
負債合計	6,480	5,823
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	9,295	9,364
株主資本合計	57,155	57,223
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,109	2,014
退職給付に係る調整累計額	△257	△248
その他の包括利益累計額合計	2,852	1,766
非支配株主持分	102	95
純資産合計	60,110	59,085
負債純資産合計	66,591	64,908

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,761	6,306
売上原価	2,439	2,439
売上総利益	3,322	3,866
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	715	754
退職給付費用	31	37
研究開発費	1,020	950
引当金繰入額	83	86
その他	1,359	1,393
販売費及び一般管理費合計	3,210	3,223
営業利益	111	643
営業外収益		
受取利息	39	29
為替差益	32	—
その他	37	13
営業外収益合計	108	43
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	28
その他	2	3
営業外費用合計	2	32
経常利益	217	653
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除売却損	6	3
特別損失合計	6	3
税金等調整前四半期純利益	211	652
法人税、住民税及び事業税	452	535
法人税等調整額	△206	△166
法人税等合計	245	368
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33	283
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36	285

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33	283
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△141	△1,100
退職給付に係る調整額	3	9
その他の包括利益合計	△138	△1,091
四半期包括利益	△172	△807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177	△800
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	211	652
減価償却費	392	436
その他の償却額	51	39
のれん償却額	44	43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△11
その他の引当金の増減額 (△は減少)	167	180
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	5
受取利息	△39	△29
支払利息	0	0
固定資産除売却損益 (△は益)	6	1
売上債権の増減額 (△は増加)	1,789	1,615
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△457	△326
仕入債務の増減額 (△は減少)	△650	△199
その他	△339	△518
小計	1,184	1,891
利息及び配当金の受取額	14	18
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△398	△428
過年度法人税等の支払額	—	△174
営業活動によるキャッシュ・フロー	801	1,305
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,077	△1,028
定期預金の払戻による収入	2,118	1,823
有価証券の取得による支出	△1,357	△1,545
有価証券の売却及び償還による収入	357	1,345
有形及び無形固定資産の取得による支出	△424	△176
その他償却資産の取得による支出	△21	△8
その他	△2	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407	414
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9	△5
長期借入金の返済による支出	△0	—
配当金の支払額	△158	△195
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168	△201
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	△378
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152	1,140
現金及び現金同等物の期首残高	7,071	5,568
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,223	6,708

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	5,304	—	457	5,761	—	5,761
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,304	—	457	5,761	—	5,761
セグメント利益または 損失(△)	991	△420	△46	525	△413	111

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△413百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	5,813	—	493	6,306	—	6,306
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,813	—	493	6,306	—	6,306
セグメント利益または 損失(△)	1,456	△373	△15	1,067	△424	643

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△424百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(その他の注記)

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

研究開発費の内訳

研究開発費の総額 950百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与 250

退職給付費用 11

引当金繰入額 35

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成28年6月30日現在)

現金及び預金勘定 19,549百万円

預入期間が3か月を超える定期預金 △12,840

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券) -

現金及び現金同等物 6,708

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第14期 第1四半期連結累計期間	第15期 第1四半期連結累計期間	第14期
会計期間	自平成27年4月1日 至平成27年6月30日	自平成28年4月1日 至平成28年6月30日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	801	1,305	3,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407	414	△4,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168	△201	△221

② 地域別売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,200	1,382	1,125	370	569	112	5,761

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,337	1,701	1,226	356	625	59	6,306

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第14期 第1四半期連結累計期間	第15期 第1四半期連結累計期間	第14期
会計期間	自平成27年4月1日 至平成27年6月30日	自平成28年4月1日 至平成28年6月30日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
バイオ産業支援	555	547	2,298
遺伝子医療	415	369	1,756
医食品バイオ	24	7	111
全社共通	24	26	109
合計	1,020	950	4,275

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成28年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	平成29年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	4,277	4,737	460	110.8%
理化学機器	415	509	93	122.6%
受託	499	436	△62	87.4%
その他ファイナ	112	130	17	115.4%
バイオ産業支援計	5,304	5,813	508	109.6%
遺伝子医療	—	—	—	—
健康食品	196	227	30	115.7%
キノコ	260	265	5	101.9%
医食品バイオ計	457	493	35	107.9%
売上高計	5,761	6,306	544	109.5%
(営業損益)				
売上高	5,761	6,306	544	109.5%
売上原価	2,439	2,439	0	100.0%
売上総利益	3,322	3,866	544	116.4%
販売費一般管理費	3,210	3,223	12	100.4%
運送費	148	146	△2	98.3%
宣伝費	24	24	0	100.8%
促進費	215	214	△1	99.3%
研究開発費	1,020	950	△70	93.1%
商標使用料(宝HLD)	2	1	△0	92.5%
管理費、その他	1,767	1,841	74	104.2%
事業税(外形基準)	31	43	12	139.4%
営業利益	111	643	531	576.3%
(営業外損益)				
営業外収益	108	43	△65	39.8%
営業外費用	2	32	30	1184.8%
経常利益	217	653	436	300.2%
(特別損益)				
特別利益	0	2	2	829.5%
特別損失	6	3	△2	60.1%
税金等調整前四半期純利益	211	652	440	308.4%
法人税等	245	368	122	150.1%
四半期純利益	△33	283	317	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	△1	△3	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△36	285	321	—
減価償却費(有形・無形)	392	436	43	111.2%
研究開発費	1,020	950	△70	93.1%

セグメント別損益(営業利益)

	平成28年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	平成29年3月期 第1四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
バイオ産業支援	991	1,456	465	146.9%
遺伝子医療	△420	△373	46	—
医食品バイオ	△46	△15	30	—
共通	△413	△424	△10	—
計	111	643	531	576.3%